

「電気の安定供給を守る取組み」報道公開 「重要文化財の電気設備点検(高岡)」について

標記について、報道公開しましたので、お知らせいたします。

これは、当社高岡支社が、毎年1月26日の「文化財防火デー^{*}」に合わせた高岡市消防本部の「火災予防のための重要文化財への立ち入り検査」に同行し、1月13日から実施しているもので、**本日(1/14)、国宝「瑞龍寺」での点検の様子を報道機関の皆さまにご覧いただきました。**

今後も、当社の「電気の安定供給を守る取組み」を報道公開し、ホームページに掲載してまいります。

< 「重要文化財の電気設備点検(高岡)」公開 >

1. 実施日：平成22年1月13日(水)～1月21日(木)
2. 実施場所：1月13日(水) 9時30分～ 菅野家 (高岡市木舟町36)
10時00分～ 筏井家 (同 木舟町17)
10時30分～ 室崎家 (同 小馬出町26-1)
1月14日(木) 13時30分～ 瑞龍寺 (同 関本町25)
1月15日(金) 13時30分～ 佐伯家 (同 福岡町蓑島313)
1月18日(月) 13時30分～ 勝興寺 (同 伏木古国府17-1)
1月21日(木) 9時30分～ 武田家 (同 太田4258)
10時30分～ 気多神社 (同 伏木一宮2063)
3. 点検内容：配線・配電盤の点検、絶縁抵抗測定、漏電遮断器の動作テスト等
4. 点検者：当社高岡支社営業部配電サービス課、北陸電気保安協会
5. ご取材いただいた報道機関(報道実績)：(新聞4社、テレビ5局)



以上

文化財防火デー：

昭和24年1月26日、法隆寺金堂壁画が火災により損失したことをきっかけに1月26日を「文化財防火デー」と定め、この日を中心にして文化財を火災、震災その他の災害から守るため、全国的に文化財防火活動を展開し、文化財愛護思想の高揚を図るもの。